

令和2年度鹿屋市一般会計補正予算（第11号）の概要

1 補正予算の概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ワクチン接種に要する経費を予算措置するもの

2 予算規模

補正予算額： 508,611千円

（補正後予算額： 72,690,499千円）

3 事業概要

区分	内容
接種対象者	16歳以上の市民（約86,000人）で接種を希望する方
接種開始時期	令和3年2月下旬から ※最初は医療従事者、次に65歳以上の高齢者、その後、国が定める優先順に基づき、対象となる全ての市民に広げる予定
接種場所	医療機関または市が設置する接種会場
接種費用	無料
接種方法	2回接種
運営体制	庁内に「新型コロナワクチン接種推進チーム」を設置 ※その他、相談等に対応するためのコールセンターを準備予定

4 予算の内容

（歳入）

区分	予算額	内容
国庫支出金	508,611千円	・事務費：114,373千円（補助率10/10） ・接種費用：394,238千円（負担率10/10）

（歳出）

区分	予算額	主な内容
事務費	114,373千円	・ワクチン接種券の発送 ・問合せ対応体制の整備 （コールセンター、会計年度任用職員）
ワクチン接種経費	394,238千円	接種対象者86,000人分